

令和7年度がスタートして2ヶ月が経ちました。この間、県や市で実施したCSに関する研修会にご参加いただいたり、各学校での学校運営協議会で貴重なご意見を頂戴したり、「子ども達の豊かな学び・体験」に向けた地域学校協働活動が動き始めるなど、「地域とともにある学校」4年目も着実に前進し続けています。

今回第14号では、CSに携っているみなさんと今年度の取り組みの重点を確認・共有するとともに、さらなる向上を目指した市教委、学校の実践を紹介します。

【今年度の取り組みの重点と手立て】

<コミュニティ・スクールとは？> ←再確認

◎学校と保護者・地域が「学校教育目標」や「育てたい子ども像」を共有し

- ①同じ思いをもって子ども達への教育活動支援に取り組む(子ども達の豊かな学び・体験に向けて)
- ②行政や地域の教育関係機関、施設、団体等とのネットワークを構築し、学校を核としながら地域全体で子ども達を育む態勢を強固なものとする
- ③学校を核として地域コミュニティの活性化を図るとともに、子ども達の地域貢献活動などを通して未来を見据えたまちづくりにも繋げていく

★6年度を終え、多くの学校が①と②の途中まで進化、③にも一步を踏み込んだ学校が出てきました。

<R7. 取り組みの重点>

I、地域学校協働活動のさらなる活発化に向けて

- ・学校運営協議会委員の構成員補強、推進員の複数配置
- ・CSについて、自校の到達度と次のステップ(目標)を認識し共有する(CS成長の指針・チェック表の活用)
- ・推進員と教職員が円滑にコミュニケーションをとれる態勢を築く
→地域(コミュニティ)ルームの設置を検討
- ・運営協議会委員、推進員の困り感・悩みに応える研修←市教委・後述

II、関係機関とのネットワーク化推進←市教委・後述

III、地域学校協働活動を位置付けた中学校区小中一貫カリキュラムの見直し

IV、熟議の場として、学校運営協議会の充実(昨年度から継続)

V、コモンズとして大人が子どもと共に学びあえる学校に(昨年度から継続)

【取り組みの重点に向けて＝市教委の方策】

<推進員研修会において講師を囲んだ懇談・情報交換の場を設定>

○5/7(水)に実施した地域学校協働活動学校担当者・推進員研修会で例年実施している全体研修に加え、初めての他校との情報交換や推進員の抱えている課題に講師の先生から助言をいただくための懇談会を実施しました。



(全体での研修) (講師を囲んでの懇談会)

○十分な時間が取れずに満足な課題解決とはいきませんでした。終始和やかな雰囲気。会が進行し、推進員同士の横の繋がりも生まれました。



※既にご案内済みの7/30(水)実施の学校運営協議会委員研修会でも委員代表者・希望者を対象とした同様の場を設定しています。有意義な時間となるよう運営していきたいと思ひます。

<各地の地域会議、長寿大学でCSの周知←ネットワーク構築に向けて>

○5/23(金)の長寿大学、6/1(日)の久寺家地区を皮切りに全5地区での地域会議に参加させていただき、CSについて理解を深めてもらうとともに地域総ぐるみで子ども達を育むための協力依頼をしています。



※上記2ヶ所については終了していますが、参加のみなさんは熱心に耳を傾け、各学校で実践している様子(写真)を食い入るように見ていました。関心のある方には、まずは市教委への連絡をお願いしましたが、今後、学校や推進員へのコーディネート依頼があることを期待しています。



【年度当初の学校での工夫】

<地域学校協働活動への理解促進と協力依頼>

○年度当初、いくつかの学校の様子を聞くと、学校運営協議会委員、推進員を職員会議や始業式で先生方、子ども達に紹介する、学校だよりに掲載するなど周知に努めています。



みなさんと学校とをコーディネートする推進員を紹介します。

鈴木沢子さん
元三小保護者
読み聞かせ活動17年

藤田砂子さん
三人のお子さんと
第2回のお母さん

吉川清美さん
小中両生のお父さん

藤田裕子さん
三人のお子さんのお母さん

これから多くの方の支援を必要としています。
地域と一緒に子どもを育て、見守る環境を作りましょう。

○一歩進んで、右の写真は第三小と第四小で推進員が作成した動画の一部から抜粋したのですが、推進員の紹介とともに、地域学校協働活動の概要についてわかりやすくまとめ、新入生説明会や保護者会で流しながらPRと協力依頼を行っています。楽しみながら活動している様子がとても伝わってきました。

6月のお便りも見てください!

ご登録はQRコードから!
お待ちしてまーす♡

※各学校で行っている素晴らしい実践を「スクラム」を通して市全体で共有したいと思ひます。ぜひ学校の取り組み自慢を指導課までお知らせください。